

本資料は、2023年11月27日（現地時間）、米国・シアトルならびにインド・ムンバイで発表されたプレスリリースの日本語訳です。
発表内容の詳細は原文をご覧ください。

URL: www.tcs.com/who-we-are/newsroom/press-release/tcs-launches-new-generative-ai-practice-partnership-with-awsrship-with-aws

TCS、AWSと協働し、新たな生成AIサービスを提供開始

10万人の従業員に生成AIの基礎研修を修了し、AIの専門性を強化する戦略の次の段階へ
TCSのAWS上の生成AIプラクティスは、AIに関する責任あるフレームワークとPace Port™を活用し、

あらゆる業界向けのソリューションとサービスの包括的なポートフォリオを提供

世界最大級のホテルチェーンであるウインダムホテルズ&リゾーツは、TCSとの戦略的パートナーシップ拡大により、AWSの生成AIサービスを活用したデジタル変革の道のりを管理

シアトル|ムンバイ、2023年11月27日：タタコンサルタンシーサービシズ（TCS）は、AWS上の生成AIプラクティスを新たに立ち上げました。これにより、お客さまがAI、およびAWS上の生成AIサービスの可能性を最大限に活用し、バリューチェーンのさまざまな側面を変革し、優れたビジネス成果を達成できるよう支援します。

生成AIは、業界を大きく再構築する可能性があるとして、世界中の企業の注目を集めています。TCSは、概念検証（PoC）やパイロットテストを通じて、さまざまな業界のお客さまの生成AIのユースケース開発を最前線で支援してきました。また、さまざまな業界に関する深い専門知識を活用し、生成AIの多様なユースケースに対応してきました。

TCSは、お客さまの目的達成への道のりを加速させるため、10万人以上の従業員に対し、生成AIに関する基礎研修を実施してきました。現在、2万5,000人以上の従業員に対するAWSの生成AIサービスに関する資格認定や今回の新たなプラクティスにより、専門性をよりいっそう高めることに注力しています。

TCSの、AWS上の生成AIプラクティスは、Amazon BedrockなどのAWSのサービスを活用し、企業が独自のビジネスニーズに適したソリューションを選択し、迅速に展開することで、組織を変革できるよう支援します。

また、TCSのコンサルタントは、お客さまが展開する事業にとって最も効果的なユースケースを開発し、共同実験を行い、生成AIを活用したソリューションを通じて変革を推進できるようサポートします。

こうした協働イノベーションは、ニューヨーク、ピッツバーグ、トロント、アムステルダム、東京などの主要都市にあるTCSのイノベーション研究拠点TCS Pace Port™（ペースポート）で実現します。これらの拠点では、TCSのイノベーションエコシステムのパートナーであるアカデミア（学術研究者）やスタートアップ（新興企業）などの研究成果も活用できます。

TCS AWSビジネスユニット グローバルヘッドのクリシュナ・モハン（Krishna Mohan）は、次のように述べています。

「効果的かつ確実に生成AIを導入するためには、創造性、生産性、ビジネス価値など、複数の側面から総合的にテクノロジーにアプローチする必要があります。TCSは、生成AIに関する優れたケイバリティの確立に積極的に投資し、AWSとのパートナーシップを強化し、お客さまのビジネスに関する文脈的知識*を構築してきました。これらにより、お客さまの成長と変革を加速させるべく生成AIの真の可能性を実現し、包括的なアプローチでお客さまを支援していきます」

*contextual knowledge（コンテクスチュアルナレッジ）：お客さまが置かれた様々な状況において適用すべき最適な知見

TCSは、コンサルティングとアドバイザリー、ソリューションの設計とプロトタイプング、大規模言語モデル(LLM)に関する研修とスキルアップ、ガードレールの開発、さらにプロジェクトのデリバリーと継続的なメンテナンスにいたるまで、生成AIのサービスとソリューションの包括的なポートフォリオを提供しています。TCSは、企業がAIを倫理的かつ安全に活用するための責任あるAIのフレームワークを構築しています。

TCSの、AWS上の生成AIに関するプラクティスは、生成AIのテクノロジーを活用し、お客さまが組織の知識を発掘・整理し、ビジネスの意思決定を最適化し、コンテンツを作成するためのインサイトを抽出するサポートをします。結果として、TCSのソリューションは顧客体験(CX)と従業員の生産性を大幅に向上させます。

さらにTCSは、お客さまのIT部門の生産性を向上させるため、Amazon CodeWhispererの導入を支援し、生成AIを活用して推奨コードを開発者に直接提供することで、開発者の労力を削減し、コードの品質を向上させます。

AWS 生成AI事業部門バイスプレジデントのヴァシ・フィロミン(Vasi Philomin)氏は、次のように述べています。「生成AIは、現代で最も変革的なテクノロジーのひとつであり、これにより企業はCXを再構築し、従業員の生産性を向上させ、事業運営を全体的に強化することができます。AWSは、あらゆる規模や業種の企業がAIにアクセスできるよう注力してきました。TCSの生成AIプラクティスを通じ、AWSとTCSの関係性がさらに深まることで、より多くのお客さまが生成AIを容易かつ迅速に活用し、その恩恵を享受できるようになるでしょう」

世界6大陸95カ国以上で約9,100のホテルを展開し、24のグローバルブランドのポートフォリオを持つ世界最大級のホテルチェーン、ウインダムホテル&リゾート(Wyndham Hotels & Resorts)は、グループの基幹システム、ITビジネス、AWS上のデジタル変革の道のりを管理する戦略的テクノロジーパートナーとしてTCSを選びました。

ウインダムホテル&リゾート最高情報責任者(CIO)のスコット・ストリックランド(Scott Strickland)氏は、次のように述べています。

「ウインダムでは、すべての人にホテル旅行をというミッションを実現すべくDXに注力しています。TCSならびにAWSとの協業を通じてシステムをクラウドに移行し、データの標準化にも投資してきました。こうした投資により、Amazonの生成AIサービスを活用してイノベーションを加速させるだけでなく、生成AIの可能性を確実に実現する基盤を構築しました」

TCSは、クラウド移行、アプリケーション、データのモダナイゼーション、マネージドサービス、業界固有のイノベーションを中心とした、エンドツーエンドのサービスやソリューションをAWS上で顧客企業に提供しています。また、TCSは、「AWS Premier Tier Service Partner Program (AWSプレミアティアサービスパートナープログラム)」、「AWS Managed Service Provider Program (AWSマネージドサービスプロバイダープログラム)」、「AWS公共部門パートナープログラム (AWS Public Sector Partner Program)」、「AWSソリューションプロバイダープログラム (AWS Solution Provider Program)」、「AWS Well-Architectedパートナープログラム (AWS Well-Architected Partner Program)」のメンバーでもあり、35以上の「AWSコンピテンシー (AWS Competency)」や「AWSサービスバリデーション (AWS Service Validation)」といったAWSの認定資格を保有しています。

AWSクラウドに精通しているTCSの豊富な人材は、業界専門知識とAWSのテクノロジーに関する知見を活用し、各業界に特化した変革のためのソリューションを提供しています。

詳細は、www.tcs.com/tcs-awsをご覧ください。

以上

タタコンサルタンシーサービシズ (TCS) について

タタコンサルタンシーサービシズ (TCS) は、世界中の大手企業における変革の道のりを50年以上にわたり支援している、ITサービス、コンサルティングおよびビジネスソリューション企業です。コンサルティングを基盤とし、コグニティブ技術を活用した、ビジネス、テクノロジー、エンジニアリングのサービスやソリューションを総合的に展開しています。これらをTCS独自のソフトウェア開発基準である「ロケーションインディペンデント・アジャイル・デリバリーモデル (Location Independent Agile™ delivery model)」を通じ、地理的な制約にとらわれることなく提供しています。

TCSは、世界最大規模の多国籍複合企業体であるタタ・グループの一員で、最高水準のトレーニングを受けた61万5,000人を超える人材を擁し、世界55カ国で事業を展開しています。2023年3月31日を末日とする会計年度の売上高は279億米ドルで、インドナショナル証券取引所とボンベイ証券取引所にも上場しています。また、気候変動に対する積極的な取り組みや表彰を受けた地域活動を世界中で展開しており、MSCI グローバル・サステナビリティ・インデックスやFTS4Eグッド・エマージング・インデックスをはじめ、主要なサステナビリティ指数の構成銘柄に名を連ねています。

TCSの詳細は、www.tcs.comをご覧ください。